



# イラク復興支援群活動報告

17. 10. 19

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 體 (10月19日)

- ◎ サマーワ主力
- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療
    - 外務省等との調整
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - サマーワ工業高校の施工状況を確認
      - 別紙第1「サマーワ工業高校施工状況確認」
      - 12カ所(サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル)での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - 4カ所(サマーワ×2、ルメイサ、スウェイル)での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - 11カ所(サマーワ×2、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ、ワルカ×3)での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - ワルカ浄水場の施工状況を確認
      - 3カ所(サマーワ、ワルカ、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - 3カ所(サマーワ×2、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - サマーワ民政局ガレージの施工状況を確認
      - 1カ所(サマーワ)での役務作業

全 體 (10月19日)

- 行事等
  - ・ 第6回定例記者会見
  - ・ 別紙第1「第5回定例記者会見」
  - ・ ハイダリアPHC竣工式
  - ・ 別紙第2「ハイダリアPHC竣工式」
- 宿営地関連施設の整備
  - ・ 宿営地散水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 屎原汲み取り
  - ・ 冷凍コンテナメンテナンス
  - ・ 発電機再配置
  - ・ 宿営地内側溝整備
  - ・ 近距離カメラ(赤外線センサー)整備
  - ・ 第2回現況調査
  - ・ 産業廃棄物処理
  - ・ 出島地区耐弾施設整備
  - ・ 第1ゲートロードスパイク整備
- 10月19日現在の雇用人員
  - 計605名(累計:324,583名) 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
  - ・ 対外発信関連:10月号原稿調整(宿営地)
  - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ4両に対し約56t(約12,444人分)が配水された。
  - 10月19日まで計約47,907t(約10,646,000人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 数 (10月19日)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・バスが国境通過支援
  - ・糧食検品・検数・積込
  - ・#8、9戦力回復輸送支援
  - ・コマンドセル会議・CV受入準備
  - ・輸送品卸下
  - ・戦力回復支払
- ◎ バクダッドLO
  - ・情報収集及び情報資料の送付等
  - ・大使館員交代支援
  - ・MNC-I副司令官(コアリション担当) (伊)へ日本隊の活動状況を報告
- ◎ バスラLO
  - ・情報要求対応及び定例情報収集
  - ・定例会議への参加
  - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・情報要求対応等(サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集)
  - ・各種業務調整等(MEDEVAC訓練日程に関する調整)
  - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・連絡調整: 来訪者調整等
  - ・情報収集

別表

雇用者 (10月19日)

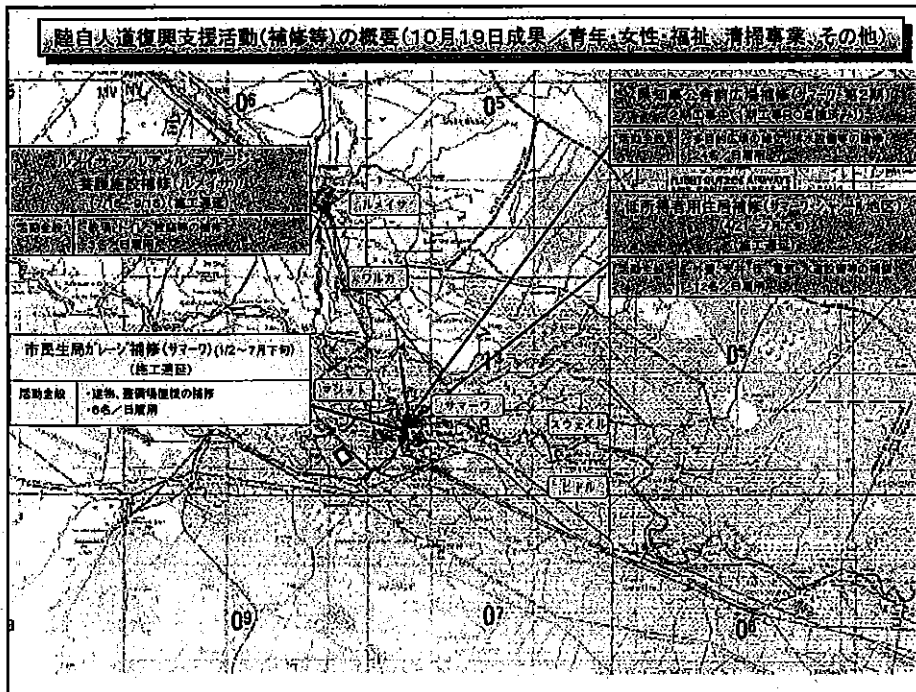
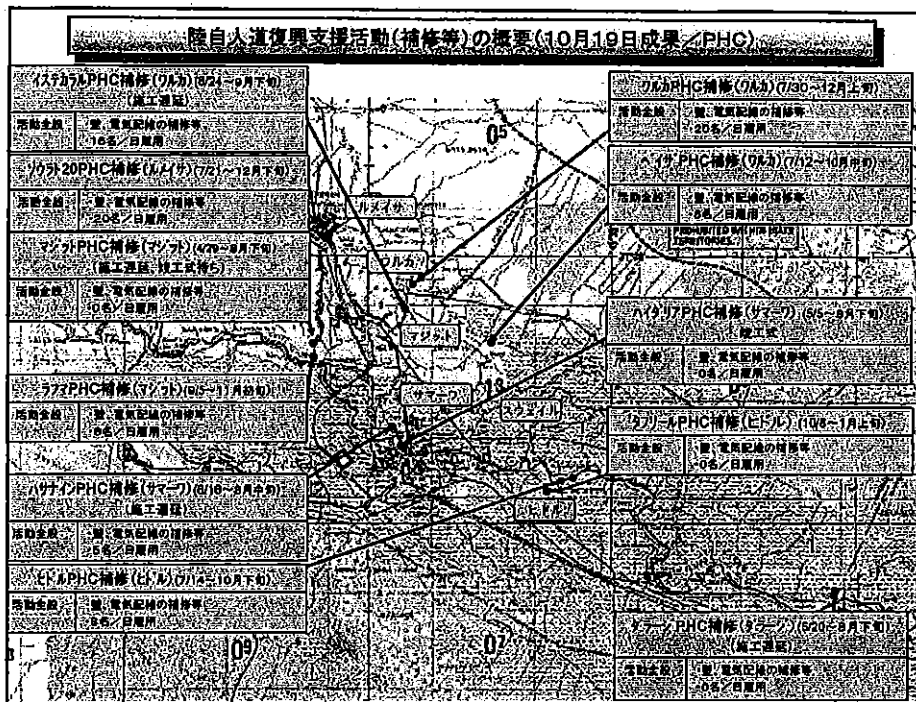
区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	81	427	805
	学校修復	228		
	道路補修	5		
	青年・スポーツ関連	39		
	清掃事業関連	6		
	給水関連	70		
宿営地内役務	通訳	61	178	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	コンテナメンテナンス	5		
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月19日成果/学校)

<b>7ル・タワフ男子小学校</b> アル・ナジフ女子小学校(ル・ナジフ)(4/16~7月下旬) (施工遅延)		<b>7ル・アガラス小学校(7ルカ)</b> (4/11~9月中旬) (施工遅延)
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用		活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用
活動状況: 完成点検終了(予定済み)		活動状況: 完成点検実施(10/17)
<b>アル・クワキブ小学校(7ルカ)</b> (10/17~1月下旬)		<b>リル・レンヌン小学校(サマー)</b> (8/20~9月下旬) (施工遅延)
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用		活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 28名/日雇用
<b>ネサイ中学校(ヒール)</b> (4/30~7月下旬) (施工遅延)		<b>サマー工業高校(サマー)</b> (6/7~9月中旬) (施工遅延)
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用		活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 25名/日雇用
<b>7ル・ネルド小学校(サマー)</b>		<b>7ル・ネルド小学校分校(サマー)</b> (7/8~10月上旬)
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用		活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用
活動状況: 工事が完了(完成点検後戻待ち)予定工事中		<b>サマーリ養護学校(サマー)</b> (8/17~8月下旬) (施工遅延)
<b>アリード小学校(サマー)</b> (4/25~7月下旬) (施工内容修正のため停止)	活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用	
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用	活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 50名/日雇用	
<b>7ル・バハ小学校(ヒール)</b> (7/8~11月上旬)		
活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 50名/日雇用		

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月19日成果/道路、給水関連施設)

<b>ルメイ市内道路(6/1~9月上旬)</b> (施工遅延)		<b>ムタワク橋の補修(スウェイル)</b> (7/23~12月中旬)
活動人数: 砂利確認及び排水設備の補修 0名/日雇用		活動人数: コンクリートビーム橋の補修 15名/日雇用
施工状況: 復旧のため		
<b>ムタワク橋の補修(スウェイル)</b> (7/23~12月中旬)		
活動人数: 砂利確認及び排水設備の補修 0名/日雇用		
<b>サマー市内道路(アッサダー一帯等)</b> (填土式持ち(RC完成点検済み))		
活動人数: 砂利確認及びアスファルト舗装 0名/日雇用		
<b>サマー市内道路(アベンリヤ地区道路)</b> (填土式持ち(RC完成点検済み))		
活動人数: 砂利確認及びアスファルト舗装 0名/日雇用		



上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																		【備考】 - 総員の実数及び増減人員の実数
区分	所属人員	サマーワ		クウェート		バックダット		バスラ		キャンプ・スタディ		ドバイ		合計		国内				
		定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員			
7次支援隊	481	481	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	0		
7次支援隊 派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0		
4次派遣隊	132	78	4	71	38	8	23	2	0	4	4	0	0	0	0	132	0	0		
合計	603	569	4	562	38	8	23	2	0	4	4	0	0	0	0	603	0	0		

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む  
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:31名(第7次群TV電話合計:59名、FOMA合計:2380名)

		車 両															計				
区分	種別	小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特		浄	重	溶	修
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
10	サマーワ	13	10	2	43	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183	
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バックダット																				
	計	13	10	2	43	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184	
KW	キャンプVA	1			3	1	2	1							8						16
	キャンプアリアン																				
	計	1			3	1	2	1							8						16
	総計	14	10	2	46	21	6	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200	

### 装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマ-ワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリアジャン							
	計							
総 計								

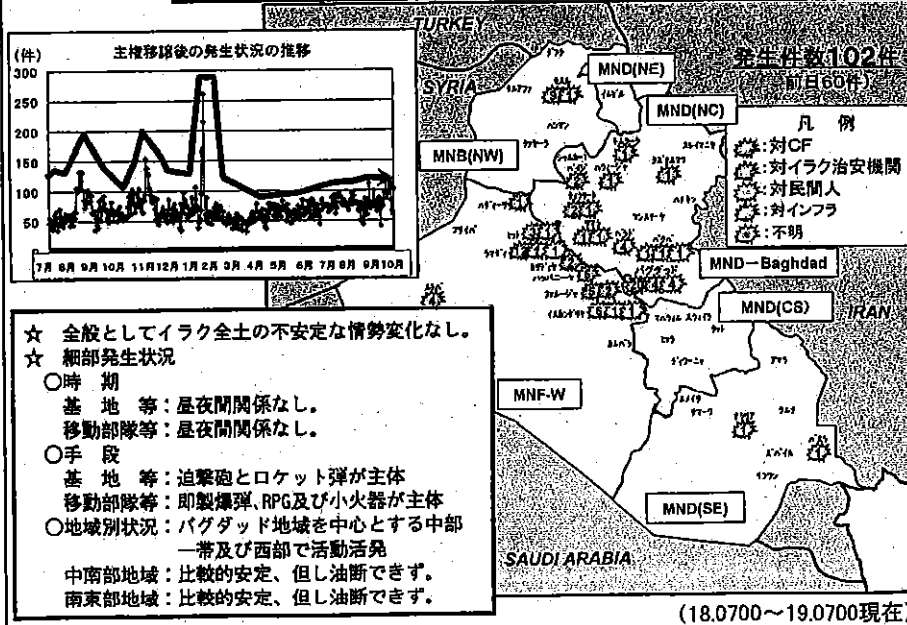
### 装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	200	1	0	WAPC×1 底板亀裂	後送中×1(本邦)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	0	1	定期整備完了に伴う受け入れ	
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	15	44	レギュレータ等不良×15	部品待×15
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0	オイルクーラ亀裂	部品待(応急修理完了)
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送中(クウェート)

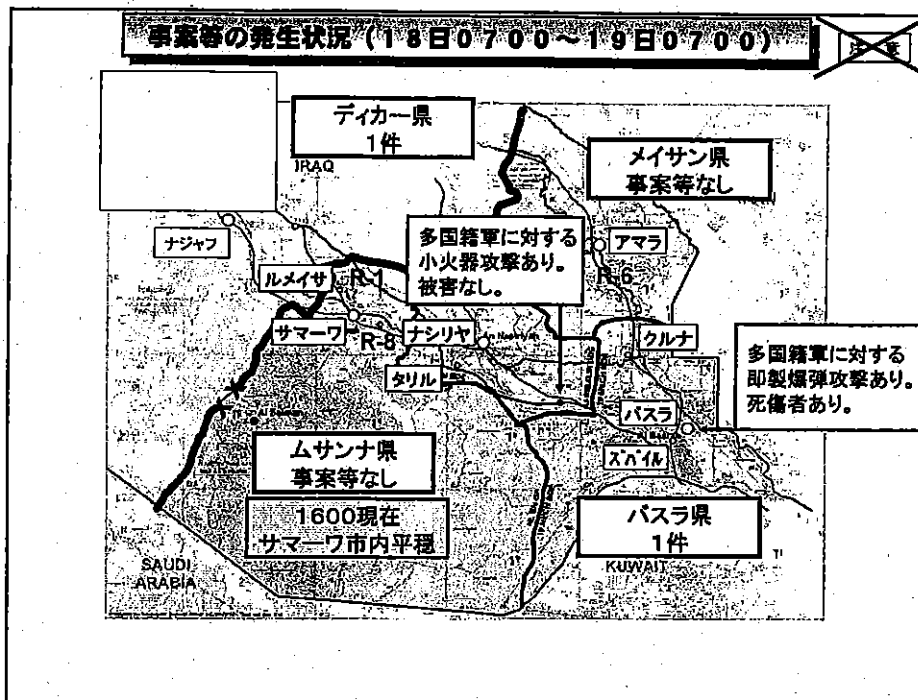
### 装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離監視装置(V7)						
微光監視装置(V3)						
空中監視装置						

### 全国の事案等の発生状況(昨日)







**即製爆弾の最近の傾向 - 1**

**【民間コンボイに対する即製爆弾攻撃(バスラ)】**

○13日、米軍契約の給水トラック21両からなる民間コンボイが、ASRハート道上ズバイル付近で即製爆弾攻撃を受け民間人×1が死亡。

○起爆メカニズムはパンプ赤外線センサーを使用した指令活性化目標起動式(Command Armed Victim-Operated)であり、爆発物は爆発成形弾×2及び即製クレイモアとみられる。

○実行犯は確認されていないが、即製爆弾の構造等からサドル派民兵のはねっかえりと考えられる。

○人員殺傷の威力を有する即製爆弾が運転席に指向されていたことから、装置は遠隔操作式で、運転者を殺傷するよう設計された可能性があり、実行犯は爆発時、目標の近傍にいたと考えられる。

ズバイル

### 即製爆弾の最近の傾向 - 2

○最近の拘束作戦後も武装勢力の中には高いレベルの技術及び経験を有している者がおり多国籍師団(南東部)地域内における攻撃実施の企図及び能力は低下していないとみられる。

○EFP(爆発成形飛しょう弾)タイプの即製爆弾の使用は、補給がある限り継続され、多国籍軍による新たな対抗手段によっても無効化されない可能性がある。

【経路点検に対する即製爆弾攻撃(バスラ)】

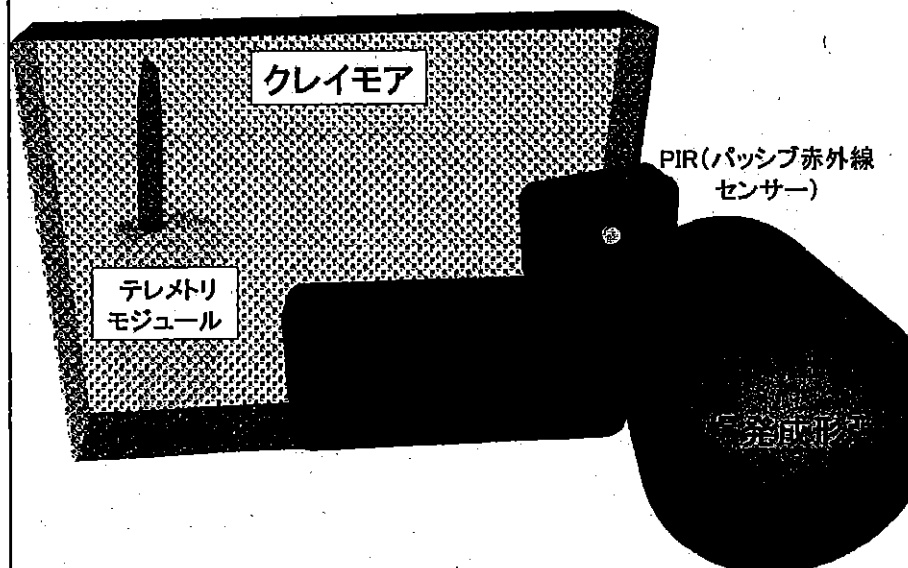
○18日2323、バスラ市街において経路点検中の多国籍軍が即製爆弾攻撃を受け死亡×1、中程度の負傷×1、軽傷×3。

○爆発時、先頭車両は下車行動中。兵士が経路点検中に即製爆弾装置を活性化させたものとみられる。

○起爆メカニズムは、パッシブ赤外線センサーを使用した指令活性化・目標起動式(Command Armed Victim-Operated)の無線操作式の起爆装置であり、爆発物はEFP(爆発成形飛しょう弾)×1とみられる。

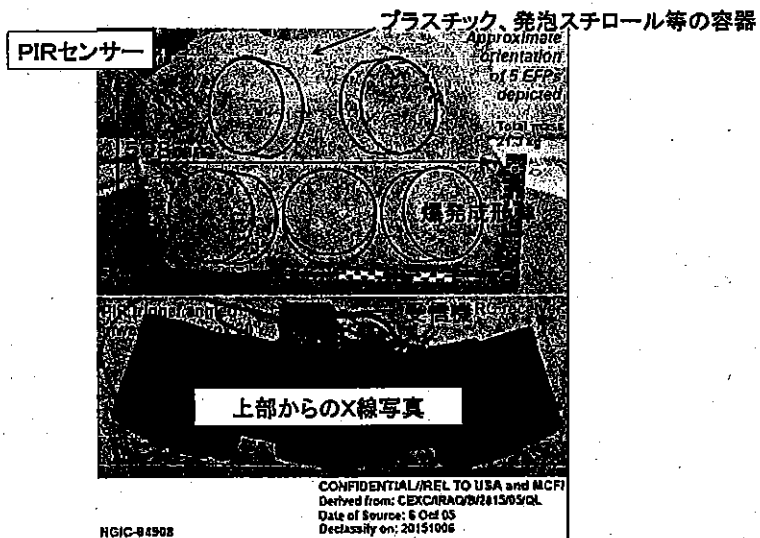
### 即製爆弾の最近の傾向 - 3

10月4日バスラで回収された即製爆弾の模式図



### 即製爆弾の最近の傾向-4

パッケージ化されたEFP(爆発成形飛しょう弾)タイプの即製爆弾  
(10月6日バグダッドで回収)



### 即製爆弾の最近の傾向-5

#### 【評価】

- 即製爆弾攻撃において、運転者を狙う攻撃要領が新たに採用されたものとみられる。装備としてはバンプ赤外線センサー、EFP(爆発成形飛しょう弾)、クレイモアを組み合わせ無線で操作する即製爆弾の使用が定着しているとみられる。また、これらをプラスチック容器によりパッケージ化したものの使用も確認されており、武装勢力等にとって即製爆弾設置がより容易になった可能性がある。
- バスラ県における爆発成形飛しょう弾タイプの即製爆弾を使用した攻撃は、9月以降継続しており、犯行はサドル派民兵のはねっかえりによるものとみられている。バスラでの英兵拘束事案が県政レベルにおいて一応の解決方向にあるとみられる。現在もサドル派民兵のはねっかえりは、多国籍軍攻撃の企図及び能力を依然有しているものとみられ、多国籍軍に対する即製爆弾攻撃は継続するものと考えられる。
- ムサンナ県におけるバスラ事案の影響は現在までのところ小さいとみられるが、サドル派民兵メンバーが小火器及びRPG等を使用して多国籍軍を攻撃した可能性があること、サドル派民兵メンバーによる英軍兵士狙撃に関する多国籍師団(南東部)情報もあることから、サドル派民兵メンバーのはねっかえりが活動を活性化していることも考えられる。今後、即製爆弾の使用についても可能性は否定できないため、バスラ等周辺地域も含めサドル派民兵メンバーのはねっかえりの動向について、引き続き情報収集する。

イラク全土の全般情勢評価 (10.19)		
(10月9日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続</li> <li>●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (10.19)		
(10月9日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> <li>●バスラの状況が周辺地域のはねっかえりに影響を及ぼす可能性は否定できない。</li> </ul>	8/28追加 10/9追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>●ASRサークル路面状況悪化(タンバは開通予定延期)</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

### ムサンナ県の全般情勢評価 (10.19)

19

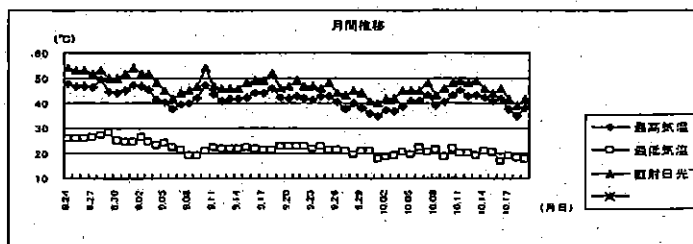
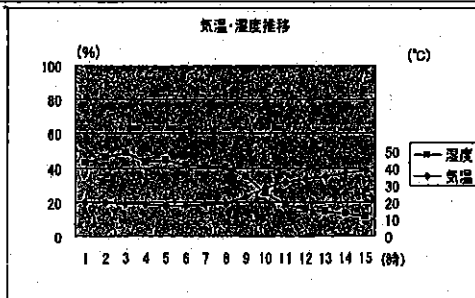
(10月9日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル派が知事との対決姿勢をやめた可能性</li> <li>●バスラの影響により、はねっかえりが多国籍軍、イラク警察等に対する攻撃を行う可能性は否定できない。</li> </ul>	9/17追加 10/9追加
部族関連	宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●電気、水、ガソリン等の比較的良好な状況が継続し、気温も低下してきていることから、デモ発生の公算は低下していると考えられるが、雇用要求等のデモ発生の可能性はあり、知事辞任要求のデモ発生の可能性についても依然存続	9/8修正

### 現地の気象情報

#### 報告内容

日の出 : 0604  
 日の入 : 1723  
 月 齢 : 15.9  
 月 出 没 : (出19日1831~没20日0903)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高38.2 最低17.7℃  
           : 最高42℃(直射日光下)  
 湿 度 : 32.2%  
 風 速 : SE 3~5m/s



10月20日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	隊長の行動	0830	起床準備	
		0850		
		0730	J71、J72、J101行動開始及び	
		0740	J2、J71、J72、J101、J102行動開始	
		0800	朝礼	
		0810		
		0820	作戦会議(J2、J102行動作戦)	
		0830		
		0850	宿営地内巡回	
		1220		
		1530	埋立命令(復)実施	
		1530		
		1815	ディリーミーティング	
		1845		
1900	CIMIC会議			
J2	憲兵支援隊長の行動 J2: 部隊内巡回及び現場偵察(バクターハ 部隊長が同乗しアムダハ道路(復)現場 偵察)	0745	朝礼	
		0800		
		0810	朝礼	
		0815		
		0820	作戦会議	
		0830		
		0850	宿営地 奥 バクターハ部隊長宅 着(サマーフ) バクターハ部隊長宅 発(サマーフ) アムダハ道路 着(サマーフ) アムダハ道路 発(サマーフ) 復立地 着	LAV(Q)×4 高機(E)×1
		1300	宿営地内巡回	
		1530		
		1815	ディリーミーティング	
1845	ディリーミーティング			
1845				
1900	CIMIC会議			
J71	施設支援(アルアメル・アルラジャ兵団衛 兵監視点検)	0850	宿営地 奥	
			アルアメル・アルラジャ兵団施設 着(ルメイサ)	
			アルアメル・アルラジャ兵団施設 発(ルメイサ)	LAV(Q)×4 高機(E)×1
			ルメイサ監視点 着(ルメイサ)	
			ルメイサ監視点 発(ルメイサ)	

10月20日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J72	施設支援(ルメイサ浄水場施工状況確認)	別示	宿営地 奥 ルメイサ浄水場 着(ルメイサ) ルメイサ浄水場 発(ルメイサ)	LAV(Q)×4 高機(E)×1
J101	ルートチェック(ルメイサ浄水場) J72先行(後陣)、J71先行(直降)	別示	宿営地 奥 ルメイサ浄水場 着(ルメイサ) ルメイサ浄水場 発(ルメイサ) アルアメル・アルラジャ兵団施設 着(ルメイサ) アルアメル・アルラジャ兵団施設 発(ルメイサ) ルメイサ監視点 着(ルメイサ) ルメイサ監視点 発(ルメイサ)	LAV(Q)×2
J102	ルートチェック(バクターハ部隊長宅及びア ムダハ道路) J2先行	別示	宿営地 奥 バクターハ部隊長宅 着(サマーフ) バクターハ部隊長宅 発(サマーフ) アムダハ道路 着(サマーフ) アムダハ道路 発(サマーフ)	LAV(Q)×2
J201	ORF(A)			
J202	ORF(B)			

**10月20日(木)の活動予定**

コール	行動名	経路	活動内容等	車両
S8★	夜警警備員配置	0530～	宿营地～運内警戒位置～宿营地	
		1130～		
		1930～		
S91	医療支援(出島地区)	1000～1200	二次救急救命処置教育	大型(4)×1 マイクロ×1
S82★	宿营地内防疫	0830～1600	宿营地内防疫(各ゲート及び宿营地内)・イレ、ゴミ捨却場 ・警備ニュータウン、射撃CP周辺	中型(4)×1
S11★	警備			
S12★	浄水活動(運内)	0730～1200	大量送水システム点検・運転	LAV(4)×1

**10月20日(木)の活動予定**

コール	行動名	時間	活動内容等	車両	
S13a	宿营地内工事、作業	0800～ 1200	宿营地取水		
S13b		0800～ 1600	ゴミ回収		
S13c		0800～ 1600	屎尿汲み取り		
S13d		0800～ 1600	冷凍コンテナメンテナンス		
S13e		0800～ 1600	発電機回配置(～8次計へ)		
S13f		0100～ 1600	宿营地内側河川整備(～24日)		
S13g		0800～ 1600	第2回調査調査(～21日)		
S13h		1300～ 1600	コンボイ作業		
S13j★		0800～ 1600	赤外線センサー予防整備		
S13k★		0800～ 1600	要領灯予防整備		
S16		隊主力の行動	0800～ 0810	隊朝礼	
			0830～ 1600	宿营地内活動	
S16		空中監視活動	20日 0730～	空中監視活動	

**10月20日(木)の活動予定**

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北スウエーデン通過支援</li> <li>・ アントノフ機部品等輸送・卸下</li> <li>・ 船載力回復輸送支援</li> <li>・ CV受入準備</li> <li>・ CFLCC調整</li> <li>・ アラビア語講師調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連絡調整</li> <li>・ 情報収集</li> <li>・ 大使館員交代支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報要求対応</li> <li>・ 定例情報収集</li> <li>・ 定例会議への出席</li> <li>・ 空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報要求対応</li> <li>・ 各種業務調整</li> <li>・ ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連絡調整</li> <li>・ 情報収集</li> </ul>

別紙第1

イラクの工業高校施工状況確認



現場の下施工状況を確認する隊員

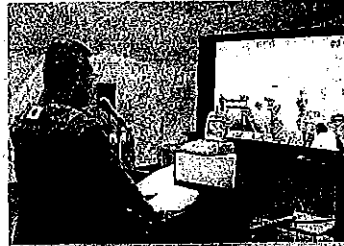


施工状況を確認する隊員

第5回定例記者会見



定例記者会見を実施される7次群長①



定例記者会見を実施される7次群長②



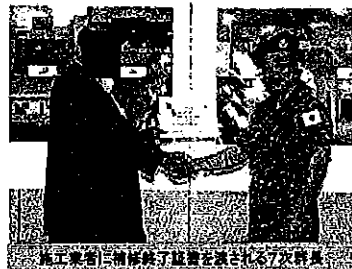
ハイダリアPHC竣工式



記者会見を実施される7次群長



くす玉を贈られる7次群長等



地区長等に贈られた感謝状を授けられる7次群長



記念品を贈られる州長

17. 10. 19  
イラク復興支援群

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

—ユーフラテス道の通行制限が解除された。J任務は、以前のように [Redacted]

—JAMのはなっかえりの行動が今後も継続するか見ておいてもらいたい。またその行動は、サドルが統制できないために生起しているのか、それとも内部の役割分担ではなっかえりとしてやっているのかを見極めてもらいたい。

—政策アドバイザーは、今後の地方政局に関する認識を統一するため、12月を見据えた [Redacted] をどうとらえたらよいかに焦点をあてペーパーを作成してもらいたい。

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

—(陸上自衛隊HPが更新され7次群の最新宿营地外活動状況が掲載されたことを紹介した後)できれば陸上自衛隊HP上に宿营地外活動を支える隊員のためにも宿营地内活動の様子を掲載することはできないか調整してもらいたい。

—最近気温の低下が著しい。各隊は、隊員の健康管理に万全を期すように。



バグダッドLO日々業務報告(10月19日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 なし (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) 大使館員交代支援 (3) MNC-1 副司令官 (コアリション担当) [REDACTED] (伊) へ日本隊の活動状況を報告
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 大使館員交代支援
5 その他 (備考)	[REDACTED] 戦力回復 (10月12日~10月21日)

バグダッド 日誌 (10月19日)

**OIEDの発見・発掘に任ずる部隊の研修**

本日、第10山岳師団第1旅団特別編成大隊 (Special Troops Battalion) の研修を実施した。  
 新たな脅威が発生したならば直ちに装置の開発に着手し速やかに装備化するところに驚きを感じた。  
 IEDチームの行動の概要が理解できるとともに、実任務の緊張感を感じることができた。

07月にイラクに到着以来、初めて雨が降った。米軍とともに歓声を挙げたが、約1分間の通り雨に終わった。



バスラLO日々業務報告(10月19日1900)



区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [redacted] (警戒態勢): [redacted]
2 特記事項	[redacted]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE) の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [redacted] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9 認識統一会議、 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整 (4) DCG MNC-I [redacted] 上の要談
5 その他(備考)	[redacted] サマワからCVへ移動

MND-SE管内の状況



--	--

## バ ス ラ 日 誌 (10月19日)

- 1 MND(SE)の人員輸送支援のため、米海軍艦載ヘリの運用が検討されており、近々開始される見込みである。  
[REDACTED]
- 2 食堂のエジプト人従業員が日本語に異常に興味を持っており、朝、昼、夕、会う度に、今までに覚えた日本語を復習するとともに、次は何を教えるのかとおねだりされている。  
[REDACTED]
- 3 J2で、司令部を訪問している米軍人からブリーフィングを受けました。陸軍の迷彩服を来ているその大尉は、実は海軍出身、日本にも滞在歴があり、ラーメンが好物。そういえば、司令部では、陸・海・空そして海兵隊の別なく統合がこく当たり前のように業務が進んでいます。考え方の違い等はあれ、偏狭なセクト主義等感じさせない仕事ぶりを見ると、NATOにおける統連合の成果だけでなく、合目的に組織を運営しているからこそ統合が成り立っているのだなと感じさせられます。  
[REDACTED]
- 4 日々J3会議は [REDACTED]  
[REDACTED] 1800からの夕会議後は暗すぎるので朝に運動できる時間をもう少しとりたいとの理由で今日からJ3朝会議の開始時間がこれまでより15分遅い0800からとなり、会議参加者の大半を占める「Captains」は皆大喜びであった（もう少し寝れるからか…）。  
[REDACTED]

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーフ市内及び近郊の治安情報の収集 (2) 各種業務調整等 MEDEVAC訓練日程に関する調整 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 なし。 (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿営地訪問 なし。

## クウェート分遣班業務報告

17. 10. 19

全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 : <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員25名、事故人員なし、現在員25名(工廊1曹(輸送)0825到着)	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 7時: 30.9℃ 11時: 43.4℃ (直射日光下の最高気温: 45.2℃)
本日の行動	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 北ス9国境通過支援 <input type="checkbox"/> 糧食検品・検数・積込 <input type="checkbox"/> #8-9戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> コマンドセル金庫-CV受入準備 <input type="checkbox"/> 輸送品卸下 <input type="checkbox"/> 戦力回復支払	
明日の予定	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> CV受入準備 <input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> #9戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> アント/7装備品等輸送・卸下 <input type="checkbox"/> 北ス9国境通過支援 <input type="checkbox"/> 75ビ7語講師調整	
その他(教訓・要望事項等)	
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(#9戦力回復×6名) <input type="checkbox"/> CH宿泊(バグダッドLO×1)	

## クウェートLO日々業務報告(10月19日1900)

区 分	内 容	
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま( <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> ) (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部隊及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)	
2 特記事項	なし	
3 本日の業務	大 使 館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 8次詳意見交換会調整 名簿作成 (2) 情報収集特記事 ア 公電 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%; margin-top: 10px;"></div> イ 新聞会議等 特記事項無し	(1) 連絡調整等 ( <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> ) ア 大使館員キック/アリアン研修調整 イ 来訪者調整 (2) 情報収集 アップデートミーティング 特記事項無し
4 明日の予定	(1) 連絡調整等 来訪者調整・大使館員キック/アリアン研修準備 (2) 情報収集: 公電・新聞会議	(1) 連絡調整等 来訪者調整・大使館員キック/アリアン研修調整 (2) 情報収集: アップデートミーティング
5 その他(備考)	なし	